

JOIFA標準使用期間について

消費生活用製品安全法が改定され、特定の製品には「設計標準使用期間」の表示が義務づけられました。オフィス家具は対家ではありませんが、JOIFAでは経年劣化による事故を防止し、安全にお使いいただくため、「JOIFA標準使用期間」を設定いたしました。該当製品には構造部分の経年劣化が予測される年数をラベルで表示し注意喚起致しますので、ご理解いただきますようお願い申し上げます。

製品ごとに異なりますので、詳しくはお問い合わせください。

なお、本製品の「JOIFA標準使用期間」は、右表の通りです。

※「JOIFA標準使用期間」は、耐用年数・保証期間ではありません。

品 目	JOIFA標準使用期間
ボード類(自立式)	5 年

保証について

ご使用の弊社商品が通常のご使用状態で故障した場合には、下記の保証期間をご参照の上、お買い求めの販売店までご連絡ください。

●保証期間

一般社団法人日本オフィス家具協会(JOIFA)のガイドラインに基づき、お買い上げの日から下記の年限とさせていただきます。

1年保証	外装・表面仕上げ	塗装及び樹脂部品の変・褪色、クロスの摩耗
2年保証	機構・可動部	キャスター・回転ギア部の破損
3年保証	構 造 体	強度・構造体にかかわる破損

●保証期間内であっても、次の場合は有料になります。

- ①火災・天災による故障及び破損
 - ②改造または誤った修理による故障及び破損
 - ③ご使用者の誤った使用方法による故障及び破損
 - ④通常より過酷な使用方をされた場合(通常とは一般オフィス等での使用状態を想定しています)
- 保証期間外の修理に付きましては、その機能が維持できる場合は、お客様のご要望により、有料修理させていただきます。
- 保証は通常のお手入れやメンテナンスが行われていることが前提となります。
- 修理用部品の保有期間は、原則として製品の製造中止後5年間とさせていただきます。
- ※仕様については、予告なく変更をおこなう場合がございます。

廃棄について

不要になった製品の廃棄は、各種廃棄物処理業許可取得者に依頼するなど法令にしたがった適切な廃棄処理をお願いします。

その他

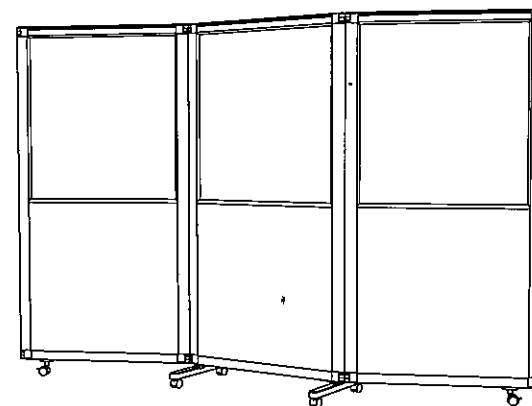
- この製品を譲渡、又は貸し出しされる場合はこの取扱説明書も一緒にお渡しください。
- 修理、その他ご不明な点については、お買い求めの販売店までご連絡ください。

エレメントパネル

パネルスクリーン EPシリーズ

取扱説明書

ご使用前に必ずお読みください。



このたびは、エレメントパネルをお買い上げいただきましてありがとうございます。
本書は〈エレメントパネル〉を正しくお使いいただくためのガイドブックです。
よくお読みのうえ、正しくご使用ください。
お読みになったあとは、お使いになる方が、いつでも見られるところに大切に保管してください。

もくじ

安全上のご注意	1
各部の名称	2
品質表示	2
組立方法	3~5
使用方法	5
使用上のご注意	6
適切な換気	
励行に関するお願い	6
お手入れ方法	6
JOIFA標準使用期間について	7
保証について	7
廃棄について	7
その他	7

安全上のご注意

安全にお使いいただくために

ここに表示された注意事項は、お使いになる方や他の方々への危害・財産への損害を未然に防ぐためのものですから、必ずお守りください。



この表示は『注意』を促すマークです。



この表示は『禁止』を促すマークです。



警告 この注意事項を守らなければ死亡又は重症などを負う可能性があります。

購入当初は化学物質の発散が多いことがあります。
しばらくの間は、換気や通気を十分におこなうよう心がけてください。

廃棄の際は法令にしたがって適切な処理をお願いいたします。
焼却すると有毒ガスが発生することがあります。



注意 この注意事項を守らなければ障害を負うか又は物的損害が生じる可能性があります。

乱暴な取扱いやパネルとしての用途以外には使用しないでください。
破損したり、けがをすることがあります。



分解や改造をしないでください。
破損したり、けがをすることがあります。



パネルにもたれかかったり、ものを立て掛けたりしないでください。
転倒して破損したり、けがをすることがあります。



パネルにぶらさがったり、乗ったりしないでください。
転倒して破損したり、けがをすることがあります。



火気に近づいて使用したり、危険物(壊れ物、薬品)などを使用しないでください。本体が変色・変形したり、やけどや火災の原因となることがあります。



直射日光や風が当たる場所に設置したり保管しないでください。
本体が変色・変形したり、転倒して破損したり、けがをすることがあります。



パネルを移動するときは、長手方向に動かし、床の段差や溝などに注意してください。
バランスをくずし、転倒して破損したりけがをすることがあります。



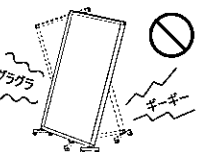
パネルを移動・回転したり、開くときは、動かす方向に人やモノがないことを確認してから動かしてください。
衝突して破損したり、けがをすることがあります。



傾斜や段差のある不安定な場所で、使用したり、保管したりしないでください。
パネルのすべての脚端具が床面についた安定状態でご使用ください。
転倒して破損したり、けがをすることがあります。



異常を発見したままで使用しないでください。
転倒して破損したり、けがをすることがあります。
※ぐらつきやガタつき、異音などの異常が発生した場合は、お買い求めの販売店までご相談ください。





接合部や可動部などのすきまに手や指をいれしないでください。
はさんでけがをすることがあります。



お子様に扱わせしないでください。
誤った操作で転倒して破損したり、けががういすることがあります。



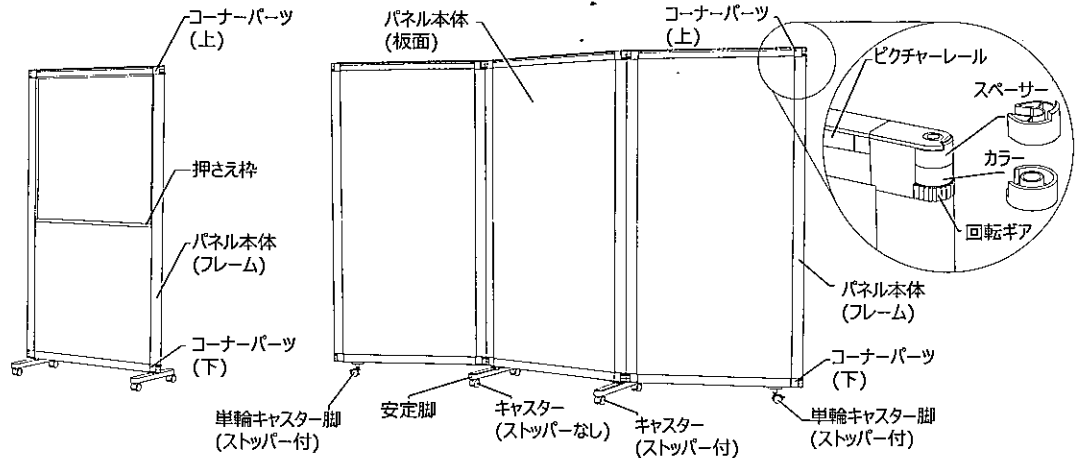
製品ラベルは絶対傷つけたり、字を消したり、はがしたりしないでください。



指定の部品以外を取り付けたり、引っ掛けたりしないでください。
転倒して破損したり、けがをすることがあります。



各部の名称



品質表示

前面・背面		側面・前面・背面	上面・前面・背面	底板・前面・背面
材質	前面	再生ポリエステル布	再生ポリエステル布 PS樹脂(2.5mm厚・シボ付半透明)	中空PC樹脂(4mm厚・半透明)
	背面	再生紙ハニカムコア		
	側面	アルミ合金押出材(粉体塗装)		
	底板	ABS樹脂 > ABS <		
固定具	前面	PP樹脂 > PP <		
	背面	スチールパイプ(粉体塗装)		
回転ギア		Φ40mmナイロン双輪キャスター		

前面・背面		側面・前面・背面	上面・前面・背面	底板・前面・背面	
材質	前面	PVCLゼー	スチール(焼付塗装)	PVCLゼー	ポリエステル化粧合板 (2.5mm厚・有孔仕上げ)
	背面	再生紙ハニカムコア	PE樹脂	再生紙ハニカムコア	単板積層材
	側面	アルミ合金押出材(粉体塗装)			
	底板	ABS樹脂 > ABS <			
固定具	前面	PP樹脂 > PP <			
	背面	スチールパイプ(粉体塗装)			
回転ギア		Φ40mmナイロン双輪キャスター			

※>○○<は、部品への材質表示を示しています。リサイクルにお役立てください。
※製品の仕様については、諸般の事情により、予告なく変更をおこなう場合がございます。あらかじめご了承ください。

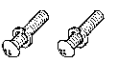
組立方法

＜組立上のご注意＞

- 組み立てを始める前に、部品詳細に記載のすべての部品が揃っていることを必ずご確認ください。
- 工具の取扱い、部品の紛失には十分ご注意ください。
- お子様などにご注意いただき、傾斜のない水平で平らな床面で組み立てを行ってください。
- 組み立ては、床面に毛布やダンボールなどの保護材を敷いて、製品や床面を傷つけたり汚したりしないように十分注意して行ってください。
- 手順どおりに組み立ててください。手順を間違えると組み立てできないことがあります。

＜部品詳細＞

ここに書かれている部品がすべて揃っているか確認してから組み立ててください。

部品名		部品名	
パネル本体		パネル本体(単輪キャスター脚付)	連結パーツ
			
×1		×1	×2
安定脚	×2	スプリングワッシャー付 トラスネジ(M6×15)	×2
	×2		×2
六角穴付ボルト (M8×40)	×2	スプリングワッシャー	×2
	×2		×2
平ワッシャー	×2	六角レンチ	×1
	×2		×1

※連数により、必要数量が異なります。

1連の場合： パネル単体(EP-□□□□□)×1セット

2連の場合： パネル単体(EP-□□□□□)×1セット
パネル増連(EP-□□□□□C)×1セット

3連の場合： パネル単体(EP-□□□□□)×1セット
パネル増連(EP-□□□□□C)×2セット

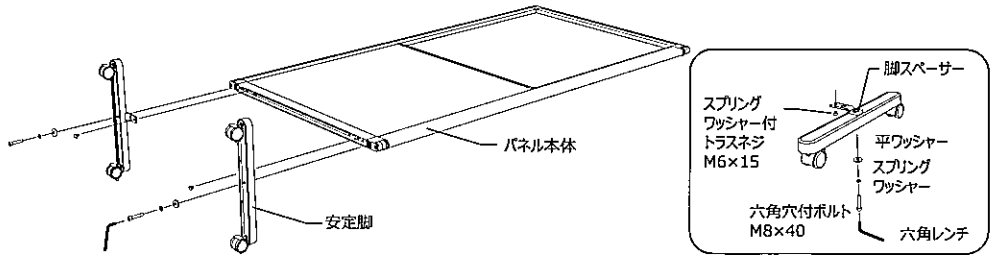
＜組立手順＞

組立上のご注意をよくお読みの上、手順どおりに正しく組み立ててください。
パネル本体を毛布やダンボールなどで保護した台の上に横にして置き、安定させてください。

①パネル単体を組み立てます。(1連・2連・3連)

図のように、「平ワッシャー」「スプリングワッシャー」「六角穴付ボルト」の順で、六角レンチを使用して、パネル本体に安定脚を取り付け、「スプリングワッシャー付トラスネジ」をプラスドライバー(No.3)を使用して固定し、ガタツキのないことを確認してください。

1連の場合は組立完了です。不具合がないことを確認し、本体を起こしてください。
2連・3連の場合はそのまま②へお進みください。

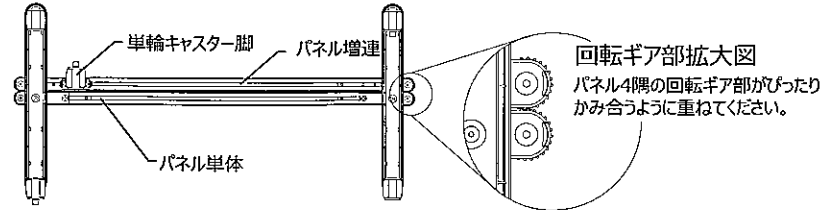


＜組立手順＞

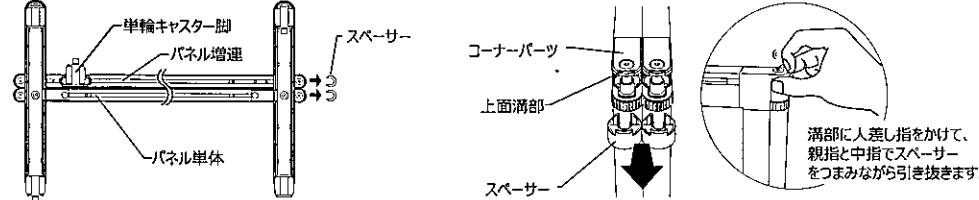
組立上のご注意をよくお読みの上、手順どおりに正しく組み立ててください。
パネル本体を毛布やダンボールなどで保護した台の上に横にして置き、安定させてください。

②パネル単体にパネル増連を連結させます。(2連・3連)

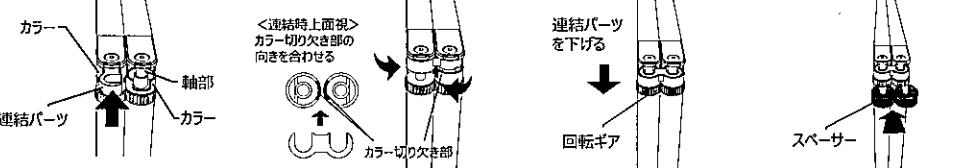
②-1. ①で組み立てたパネル単体の上に、パネル増連の「パネル本体」を載せます。
※回転ギアどうしのかみ合わせを確認しながら、ぴったり合わせてください。



②-2. パネル上部を連結します。
②-2-1. パネル本体上部の「スペーサー」(下図参照：単輪キャスター脚の反対側)を取り外します。
※スペーサーの上面溝部に指をかけて引き抜くことで取り外しができます(右下图参照)。

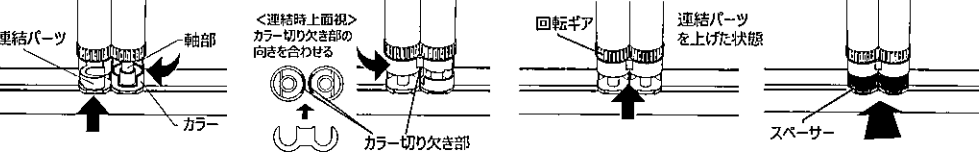


②-2-2. パネル本体上部に「連結パーツ」を取り付け、「スペーサー」をはめ戻します。
片側のカラーを回転させ、見えてきた切り欠き部に、連結パーツの片側をはめ込みます。 ▶ はめ込んだ連結パーツと、カラーと一緒に回転させて軸部に引っ掛けます。 ▶ もう一方のカラーを回転させて、切り欠き部をパネルあわせ面に向け、連結パーツを回転ギア側に寄せます。 ▶ 空いたコーナー軸部に、取り外していたスペーサーをはめ戻します。



②-3. パネル下部を連結します。
②-3-1. パネル本体下部の「スペーサー」を取り外します。
(単輪キャスター脚と反対側(②-2と同じ))
※スペーサーの上面溝部に指をかけて引き抜くことで取り外しができます(②-2-1同様)。

②-2-2. パネル本体下部に「連結パーツ」を取り付け、「スペーサー」をはめ戻します。
片側のカラーを回転させ、見えてきた切り欠き部に、連結パーツの片側をはめ込みます。 ▶ はめ込んだ連結パーツと、カラーと一緒に回転させて軸部に引っ掛けます。 ▶ もう一方のカラーを回転させて、切り欠き部をパネルあわせ面に向け、連結パーツを回転ギア側に寄せます。 ▶ 空いたコーナー軸部に、取り外していたスペーサーをはめ戻します。



2連の場合は、組立完了です。不具合がないことを確認し、本体を起こしてください。
3連の場合は、そのまま③へお進みください。

組立方法

<組立手順>

組立上のご注意をよくお読みの上、手順どおりに正しく組み立ててください。

パネル本体を毛布やダンボールなどで保護した台の上に横にして置き、安定させてください。

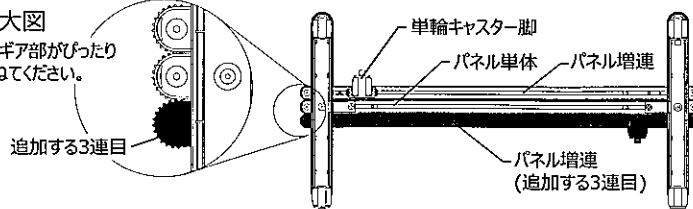
③「パネル単体+パネル増連」にもう1枚「パネル増連」を連結させます。(3連)

③-1. ②で組み立てたパネル単体の下に、パネル増連の「パネル本体」を置き、重ねます。

※回転ギアどうしのかみ合わせを確認しながら、ぴったり合わせてください。

回転ギア部拡大図

パネル4隅の回転ギア部がぴったり
かみ合うように重ねてください。



③-2. パネル上部を連結します。

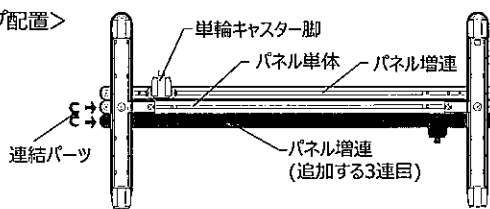
②-2と同様に、連結するパネルの上部コーナパーツ(単輪キャスター脚の反対側)に連結パーツを通りつけて連結します。

③-3. パネル下部を連結します。

②-3と同様に、連結するパネルの下部コーナパーツ(単輪キャスター脚の反対側)に連結パーツを取り付けて連結します。

3連の組立完了です。ガタツキなど不具合がないか確認し、本体を起こしてご使用ください。

<3連タイプ配置>



使用方法

【ピクチャーレール】

ピクチャーレールに、ピクチャーフック
(EP-PFK)を通してボードなどを
引っ掛けることができます。

※レール内を横方向にすべらせることができ、
お好みの位置に引っ掛けることができます。



<ピクチャーフック取付方法>

ピクチャーフックをピクチャーレールに対して、
平行(横向き)に差込み、90度回転
させて取り付けできます。

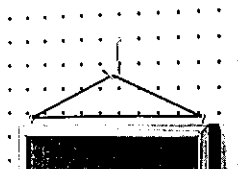


【EP-R型専用フック】

有効ボードパネルは、パネル孔に、
EP-R型専用フック(EP-SFK)を
引っ掛けて作品等を展示するこ
とができます。

△ パネル内部構造により、フックが引っ掛け
られない孔がございます。あらかじめご
承知ください。

EP-R型専用フック
(EP-SFK)



使用上のご注意

- 直射日光の当たる場所や暖房器具のそばで使用しないでください。
変色や半端の原因となることがあります。
- 屋外や水のかかる場所では使用しないでください。
変色や変形、サビや故障の原因となります。
- 傾斜や段差のある不安定な場所で、使用したり、保管したりしないでください。
パネルのすべての脚端具が床についた安定状態でご使用ください。
転倒して破損したり、けがをすることがあります。
- 滑りやすい床面で使用しないでください。
転倒して破損したり、けがをすることがあります。
- 開閉部に手や指などをつけたまま操作をしないでください。
手や指などをはさんでけがをすることがあります。
- 2連・3連パネルを折りたたむ際、折りたたみの内側(谷側)に掲示物などが貼り付けられて
いないことをご確認ください。
パネルに貼り付けられた掲示物などがはさまれて、破損することがあります。
- お茶・コーヒー・洗剤・薬品などをこぼした場合は、すぐに完全に拭き取ってください。
変色や変形、サビの原因となります。
- 刃物などの鋭利なものがあたらないようにご注意ください。
キズやホツレなど破損の原因となります。
- 各接続部のボルトやネジにゆるみが生じた場合は早めに増し締めしてください。
ゆるんだまま使用するとぐらつきたり、本体が破損してけがをすることがあります。

適切な換気の励行に関するお願い

- ご購入当初は、化学物質の発散が多いことがあります。しばらくの間は、換気や通風を十分おこなうよう
に心がけてください。
- 室内が著しく高温多湿となる場合(温度28℃、相対湿度50%超が目安)には、窓を閉め切らないよう
にするか、強制換気をおこなってください。

お手入れ方法

【布地】

- 張材は、水やアルコールなどの溶剤を使用した洗濯は行わないでください。
縮んだり、変色したり、シワが発生する原因となります。
- ほこりなどの汚れは、手ではたくか、やわらかいブラシなどで軽くブラッシングし、電気掃除機で吸い取って
ください。
- 水分を多く含んだぞうきんは使用しないでください。
シミやシワが発生する原因となります。
- シミなど汚れがひどい場合は、市販の専用シミ抜きをご使用ください。
※市販の専用シミ抜きを誤使用の際は、目立ちにくい場所で変色などの異常がないことを確認してから
ご使用ください。
- ※濡れたままにしないでください。変色したり、シミやシワの原因となることがあります。

【金属部・樹脂部】

- 乾いたやわらかく、汚れていない布で軽く拭いてください。
- 汚れがひどい場合は、以下の順で汚れを落としてください。
 - ① 汚れていない布に、薄めた中性洗剤をつけ、固くしぼって拭いてください。
 - ② 水につけた汚れていない布をよくしぼって、洗剤が残らないように拭き取ってください。
 - ③ 乾いたやわらかく、汚れていない布で水分が残らないように拭き取ってください。
- ※汚れが落ちない場合は①～③の作業を繰り返しておこなってください。
- ※濡れたままにしないでください。変色したり塗装がはがれてサビが発生する場合があります。

【共通】

- ベンジン、シンナー、アルコール、ラッカー類、石油、酢、熱湯、はみがき粉、酸・アルカリ性洗剤、
化学ぞうきんなどは絶対に使わないでください。
ヒビ割れや変色など、表面の仕上げを傷める原因となります。
- 定期的にネジのゆるみによるガタツキがないか点検し、ある場合は適切に締めつけてください。